

テストは3つのグレードで



BRONZE (初級)

おおよそのレベル

英語の音やリズムに慣れて、初歩的な単語や簡単な表現を聞いて分かる程度。

学習経験の目安

英会話スクールなどでは半年～1年程度、小学校の英語活動は1年半～2年程度。
(学習年数はおよそ週1回50分のレッスンを受けている場合)

出題内容・問題数・テスト時間

毎日の生活で行っていること、身近なできごと、遊びや動物など興味のあること、家族・先生・友人との交流など。

🕒 40問・約30分



SILVER (中級)

おおよそのレベル

簡単な表現を聞いて質問に答えたり、簡単な文章のだいたいの内容が分かる程度。

学習経験の目安

英会話スクールなどでは1年～2年程度、小学校の英語活動は2年～3年半程度。

出題内容・問題数・テスト時間

BRONZEの事柄に加えて、身近な社会生活のできごと、初めて会う人や外国人との交流、学校で習うことや課外活動することなど。

🕒 45問・約35分



GOLD (上級)

おおよそのレベル

簡単な表現を聞いて質問に答えたり、簡単な英会話や文章の状況を判断して大切なポイントが把握できる程度。

学習経験の目安

英会話スクールなどでは2年～3年程度、小学校の英語活動は3年半～5年程度。

出題内容・問題数・テスト時間

SILVERの事柄に加えて、日本や外国の身近なできごと・行事・文化、夢や将来のこと、ボランティアなどの活動、物語や架空のことなど。

🕒 50問・約45分

受験するグレードの目安

学習経験を基準にした目安

主な学習経験	BRONZE (初級)	SILVER (中級)	GOLD (上級)
英検 Jr.の受験(目安)	初めて受ける子ども	BRONZEを受けて80%以上正解した子ども	SILVERを受けて80%以上正解した子ども
英会話スクールなどでの学習	半年～1年程度	1年～2年程度	2年～3年程度
小学校での英語学習	1年半～2年程度	2年～3年半程度	3年半～5年程度
文字の学習	学習経験なし	1年～2年程度	2年～3年程度
その他	家庭で学習している未就学の子ども	—	—

※学習年数は、週1回50分のレッスンを受けている場合を目安としています。

サンプル問題

音声(🔊マーク)を聞いて正解を選び、その番号の解答欄に○を付けます。子どもが見るのはイラストのみです。

BRONZE ●絵にあう文は？

3つの英文を聞き、絵に合っている文(音声)を1つ選びます。



1
2
3

- I have two cats.
- I have two dogs.
- I have two birds.

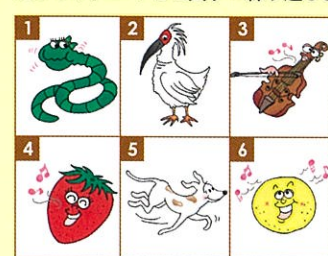


1
2
3

- I like soccer.
- I like baseball.
- I like tennis.

●3ヒントクイズ

3つのヒントを聞き、6枚の絵の中からその内容に合っている絵を1つずつ選びます。ヒントは2回ずつ繰り返します。



1	2	3
4	5	6

I'm long.
I'm eating.
I'm green.
What am I?

1	2	3
4	5	6

I'm white.
I'm happy.
I'm running.
What am I?

SILVER ●どっちの絵？クイズ



1組の絵について英文を1文聞きます。その内容がどちらの絵に合っているか、1、2の中から選びます。文は2回ずつ繰り返します。

- It's sunny outside.
- A girl is wearing a pink hat.
- There are some presents on the floor.
- The children are sitting around a square table.

1	2
1	2
1	2
1	2

GOLD ●お話をきこう

50語程度の英文を聞き、その中のキーワードを聞きとってその内容に合っている絵を1つ選びます。

🔊 One morning, I took the bus to the station. From the window of the bus, I saw my mother riding a bike along the street! She was shouting something at me. I got off at the next stop. She brought me my train pass that I had left on the kitchen table.



1	2	3
---	---	---

ほめて励ますーREPORT CARDとCERTIFICATE!

REPORT CARD (個人成績表) と CERTIFICATE (成績証明書) は 受験者全員に送付します。

REPORT CARD (個人成績表)

1 ステップゾーン

ここを一つの目安にして「次のグレードに進む」、あるいは「もう一度同じグレードにチャレンジする」などのように、今回の受験や学習について子どもを明るく励ますことができます。がんばったら、さらに上の目標を目指していけるようにという「育成型テスト」の考え方に基いています。

2 英検CSEスコア

国際標準規格のCEFRと関係性を持たせたユニバーサルなスコア尺度です。英検各級との共通スコア表示で、今の実力とポジションが一目で分かります。

英検CSEスコア導入

<https://www.eiken.or.jp/cse/>

国際標準規格のCEFRと関係性を持たせたユニバーサルなスコア尺度です。英検各級との共通スコア表示で、今の実力とポジションが一目で分かります。英検CSEに関する詳細は英検ウェブサイトをご覧ください。

3 テスト分野と理解度

出題領域の一要素である「出題のねらい」(テスト分野)について、語句、会話、文章、文字の4分野別に報告します。それぞれの問題がどの「分野」に重点が置かれ、そのねらいをどの程度理解しているのかが分かります。また、年齢と学習経験年数が同じ受験者の平均値も示しますので、全国の受験者と比べることもできます。

4 ジュニアルファのマメ知識

英検 Jr.のキャラクター「ジュニアルファ」が、日本と外国の文化の違い、簡単な英語表現、面白い「雑学」などを毎回紹介します。

5 次へのステップ!!

テスト結果についての総合的なコメントです。どこが良くできたのか、どんな学習をすればもっと良くなるのかなどを分かりやすく解説します。できたところを褒めて、子どもたちが意欲を持ち続け、英語を学ぶことが楽しみになることが英検 Jr.の大きな願いです。

※REPORT CARDのデザインは今後変更になる場合があります。

CERTIFICATE (成績証明書)

受験結果を証明する「CERTIFICATE」(成績証明書)を受験者全員に発行します。CERTIFICATEは英文で書かれた「威厳のある」デザインになっていて、3つのグレードの金・銀・銅のメダルシールは受験者が自分で貼れるように、別に用意されています。



※CERTIFICATEのデザインは今後変更になる場合があります。

先生方の声...

- この証明書をもらうことが、子どもたちにはとても大きな励みになるんです。
- CERTIFICATEを渡すときは思いきり褒めてあげます。これが本人たちの励みになり、英語への関心を高めるきっかけにもなります。
- 一人一人英語で読み上げて手渡しするときの子どもたちのうれしそうなお顔が楽しみです。

英検Jr.「優秀賞」

BRONZE・SILVER・GOLDの各グレードで、成績が正答率100%の受験者に「優秀賞」を授与しています(「オンライン版」を除く)。優秀賞は、英検Jr.のねらいにもある「英語への親しみや興味・関心を持ち、積極的に英語でコミュニケーションをすることを楽しむ」考えに沿って、子どもの英語学習の動機付けを高めることがねらいです。この賞により、より多くの子どもが英語を好きになり、チャレンジを続けるように願っています。

